

優秀賞

いちまいのばんそうこう

福井県 明新小学校 一年

長谷川 纏

わたしは、なつ休みのしゅくだいで「ちいさなしんせつ」でさくぶんをかくときめました。なにをかこうかかんがえました。でも、しんせつがなにかわかりません。おかあさんに、

「わたし、しんせつにされたことない。」

といいました。おかあさんは、

「そんなことない。たすけてもらったこと、あるはずだよ。」

といいました。ちょっとおこっていました。こわかったです。

わたしは、たくさんかんがえました。かんがえたら、一つだけおもいだしました。わたしは、ながぐつがだいすきです。雨がふりそうな日は、ながぐつをはいて学校にいきます。

学校にながぐつをはいていった日に、ともだちとあるいていました。すると、ともだちがとつぜんはしりました。わたしもおいていかれないように、はしりました。ながぐつは、はしりにくいので、ころんでしまいました。とてもいたかったです。

手のひらとひざから、ちがでました。わたしは、ないてしまいました。ないているわたしのところに、ともだちがもどってきてくれました。ともだちが、

「だいじょうぶ？」

とってくれたけれど、いたくてこたえられませんでした。ともだちに「たって」といわれたけれど、むりでした。手がズキズキしていたからです。そうしたら、ともだちがばんそうこうをはってくれました。ランドセルに入っていた、とっていました。

ばんそうこうをはってもらったら、もういたくなくなりました。なみだもとまったので、びっくりしました。ともだちに、「ありがとう。」といて、いっしょにかえりました。

つぎの日、あたらしいばんそうこうと、おれいのおてがみをともだちにわたしました。

「きのうは、ありがとう。」

ともだちは、「こちらこそありがとう。」といいました。二人ともわらっていました。わたしは、ころのなかがポカポカしました。

わたしは、おかあさんにおねがいごとをしました。だれかがケガをしたときにわたせるように、ばんそうこうをランドセルに入れてもらいました。

こんどはわたしがたすけるばんです。だれかがないいたら、わたしが一ばんにたすけてあげたいです。おかあさんにばんそうこうのことをいったら、

「こころのばんそうこうだね。」

とっていました。わたしは、(いいこといなあ)とおもいました。